

平成30年度神戸大学後期日程 入試問題『出題の意図』

小論文（国際人間科学部発達コミュニティ学科・環境共生学科・子ども教育学科）

- ※1 この『出題の意図』についての質問、照会には一切回答しません。
- ※2 配点（素点）は入試問題に記載してあります。
なお、本学入学者選抜のための教科・科目ごとの配点については、平成30年度神戸大学学生募集要項を参照してください。

【出題の意図】

- 問一 出題文の読解力を問う問題である。傍線部（A）における「サクセスフル・エイジングの概念の貢献」は、出題文の内容を把握するために必要な背景であり、その内容について前後の文脈から理解し（理解力）、的確に記述できるか（表現力）が、評価の要点になる。
- 問二 問一に対応し、出題文の読解力を問う問題である。傍線部（B）のシンポジウムにおいて、議論されたサクセスフル・エイジングの理念に対する批判について、前後の文脈から理解し（理解力）、的確に記述できるか（表現力）が、評価の要点になる。
- 問三 出題文の読解力を問う問題である。傍線部（C）の productivity の概念の再定義に関して、前後の文脈から理解し（理解力）、的確に記述できるか（表現力）が、評価の要点となる。
- 問四 出題文の主題である「超高齢化社会におけるサクセスフル・エイジング」について、出題文の中での老年学の議論をふまえながら（理解力）、大学での学びに関する自分の意見をもとに積極的に論じることができるか（思考力・表現力）を問う問題である。